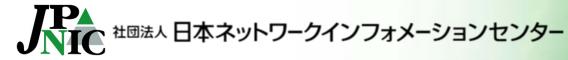
#### リソースPKI(RPKI)の動向

セキュリティ事業担当 木村泰司



#### 内容

- IETFやRIR (Regional Internet Registry) のリソースPKIの整備状況ほか
- 日本におけるRPKIについて
- RPKIとJPNICの活動の位置づけ

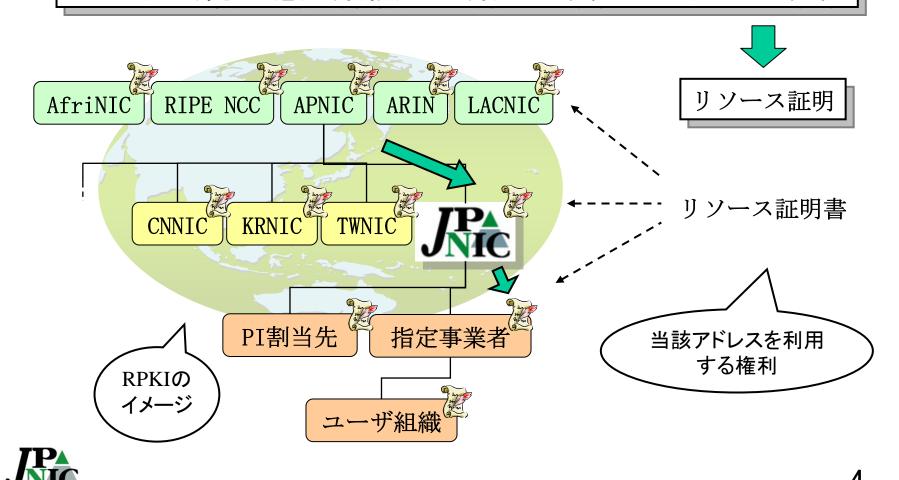


## 1、RPKIの国際動向



#### **RPKI**

「正しい」リソースとは レジストリに登録された通りに割り振りまたは割り当てが行われているリソースである。



### リソース証明書

#### ■IPアドレス管理業務

#### ■リソース証明書



レジストリデータベース

(1)申請業務処理//





Web申請 システム



whois

whoisプロトコル

#### ネットワーク情報

Network Information: [ネットワーク情報] a. [IPネットワークアドレス] 202.12.30.0/24

b. [ネットワーク名]

f. [組織名] g. [Organization]

社団法人 日本ネットワークインフォ Japan Network Information Center





Web申請 システム



リソースCA (リポジトリ)

rsync

(2)公開処理

#### リソース証明書



sbgp-autonomousSysNum: critical Autonomous System Numbers: 2497-2528 2554

sbgp-ipAddrBlock: critical

58.0.0.0/15 58.3.0.0-58.5.255.255 ポイント

スであることを示す 明書が割振ら

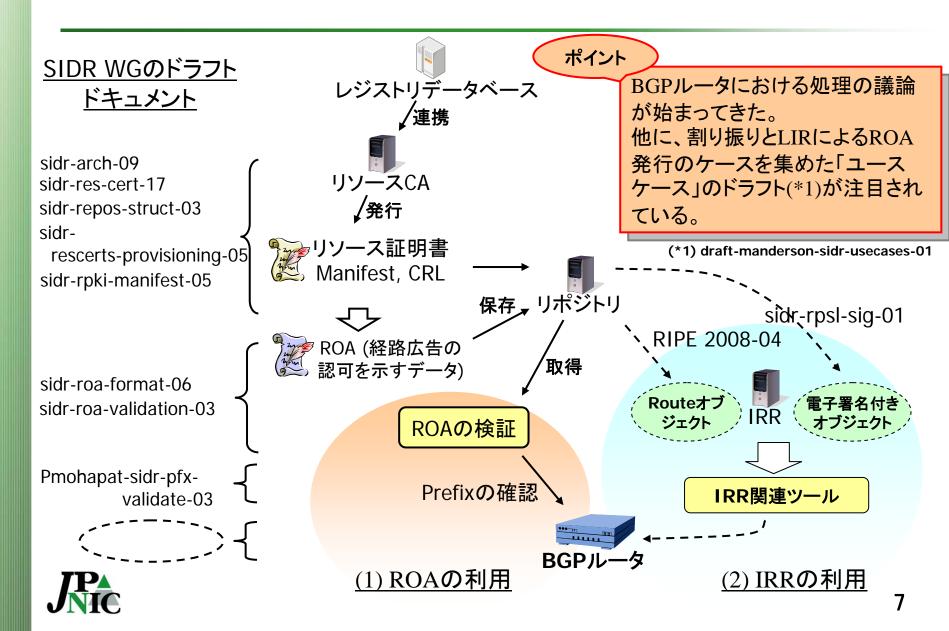


#### 時系列

★2004<sup>th</sup> Jun RFC3779 2006年度 2007年度 2008年度 2009年度 ポイント ★Mar I-D "ROA" **IETF** ★Dec I-D "rpsl-sig" ★Apr I-D "profile" **★**Mar 1st SIDR BoF ★Feb I-D "trust anchor ★Jul I-D "architecture" ★Apr SIDR WG結成 **APNIC ★**Sep リソース証明書 I/F等の開発 MyAPNICでの エンジン部分の開発 正式提供開始 ス証明書 ★システム設計開始 **ARIN** ★ Jul 試験提供開始 開発への参加 レジストリ連携の開発 の提供開 ★ Jul **RIPE** ★Oct CATF結成 ★ Oct 正式提供開始 **★**CertPROTO ベータテスト NCC ★ Oct 開発への参加 開発 始 業務の検証 ポリシー提案 2008-08 **JPNIC** ★ RIR検討への参加/リソースセキュリティの調査 ★ 経路ハイジャックに関する情報提供 経路情報の登録機構開発 利用実験



## IETF等における標準化動向



## 2、日本におけるRPKIについて



### 質問(1/2)

- JPNICもリソース証明書を提供すべき? もし提供されるならば...
  - 実験であっても、実際の割り振り情報に基づいたリソース証明書を提供すべき?
  - リソース証明書関連のツールや情報も提供すべき?
  - 試験サービスであれば秘密鍵はJPNICのシステムに 保存されていてもよい?(RIRの試験サービスのよう に)



### 質問(2/2)

- リソース証明書の使い道は?
  - 正しく割り振られたIPアドレスであることを証明するために使う(「移転」のためには必須?)
  - BGPの接続業務の際に正しいIPアドレスであることを確認するために使う(RIPE NCCのアイディア)
  - BGPルータ等で利用し、セキュアなルーティングに役立てるために使う(RPKIアーキテクチャ)



# 3、RPKIとJPNICの活動の 位置づけ



### RPKIとJPNICの活動の位置づけ

ポイント

RPKIは基本的に情報提供段階 での信頼性向上に寄与

#### IPレジストリシステム

ー電子証明書を用いた認証

#### 経路情報の登録認可機構

-電子証明書を用いた認証



#### JPIRR/リソース証明書/ROA

- -経路ハイジャック通知
- -(調査中)リソース証明書/ROA

a.登録段階の信頼性向上

b.データ保持段階の信頼性向上

c.提供段階の信頼性向上

JPIRRガーベージコレクター/ 経路情報の登録認可機構 ーデータベースの正しさの担保



指定事業者/割り振り先組織



ルーティング オペレーター



## JPNICの活動の位置づけ(1)

- JPNICの「電子証明書を用いた認証」
  - ユーザ認証です。

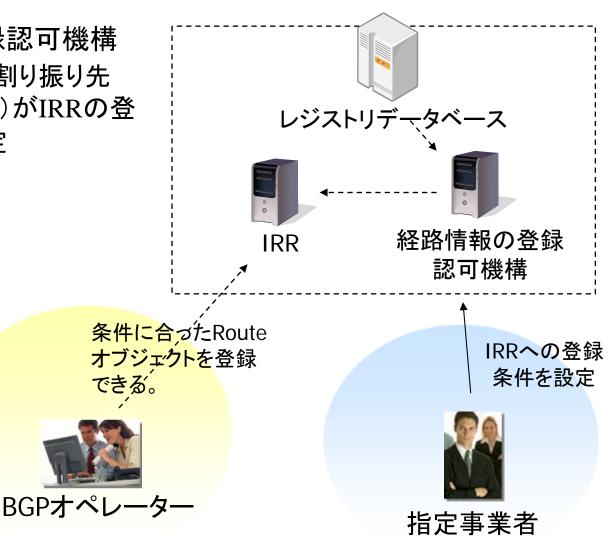






## JPNICの活動の位置づけ(2)

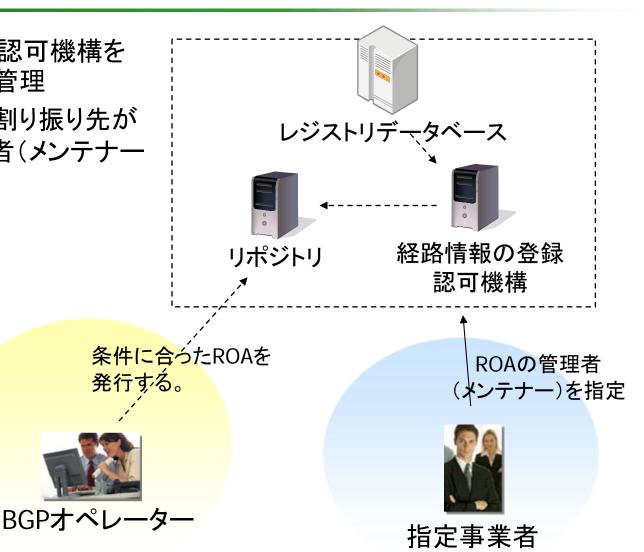
- 経路情報の登録認可機構
  - IPアドレスの割り振り先(指定事業者)がIRRの登録条件を設定





#### おまけ: ROA管理システムの一案

- 経路情報の登録認可機構を 使ったROA発行管理
  - IPアドレスの割り振り先が ROAの発行者(メンテナー 名等)を指定





#### まとめ

- 国際的なリソースPKIの整備状況
  - RIRでは提供が開始(試験を含む)
  - IETFではルータでの利用の議論が始まる
- 日本におけるRPKIについて
  - JPNICでもリソース証明書を提供すべきか
- JPNICの活動の位置づけ
  - 信頼性向上
    - 登録段階/データ保持段階/提供段階
    - 登録段階におけるユーザ認証のための資源管理カード



# おわり



IPA 社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター